



元 気 通 信

～かけ橋～

ブダペスト日本人学校
学校だより 第7号
令和2(2020)年10月15

日 校 長 松丸 晴美

「あいさつについて考える」

栗にそっくりのマロニエの実がたくさん落ちている歩道に、秋の訪れを感じています。最近では、朝の気温が10度を下回る日が増え、学校に暖房が入る日もあります。

オンラインで始まった今年度の学校生活ですが、現在は、マスクを着用し、窓を開けて密にならないように授業をしています。気温によって自由に暖房を調節できない点が少し不便を感じるこの頃です。

さて、先日、児童生徒会のメンバーが新しくなり、任命式を行いました。各新委員長の話しの中で、一番印象に残ったのは、生活委員長からの「あいさつを通して笑顔になり、気持ちのいい学校生活を送ろう」という言葉でした。そして、笑顔になるためには、大きな声で相手の目を見てするなど、あいさつの仕方が大切であると結ばれていました。

学校教育では、「あいさつ」をとても大切にしてしています。その理由は、学校は、「将来の良き社会人」を育成することをねらいとして様々な教育活動を行うところだからです。本校でも、登下校や授業の始めと終わり、学校行事や児童生徒会活動など、

毎日多くの場面で、児童生徒と教師、児童生徒同士が「あいさつ」を交わします。

一人一人の子どもによって「あいさつの仕方」は随分ちがっています。例えば登校時、元気よく、声に出してあいさつする子。口の中でもごもごとあいさつする子。立ち止まって頭を下げてあいさつする子。こちらから声をかけてもあいさつを返せない子。実にいろいろです。

対して、緑門の前を通過して隣のV校に通う子供たちとその保護者の多くは、見知らぬ外国人の私に対して、通りすがりによく挨拶をしてくれます。聞いたところでは、ハンガリーでは、幼児の頃から家庭の中でもあいさつをするのが当たり前の習慣になっているそうです。

日本人は礼儀正しい国民と言われますが、ハンガリーの人達のあいさつには及ばないようです。あいさつがしっかりできることは、社会人としての基礎基本です。マスクをつけながら笑顔で挨拶するのはなかなか困難ではありますが、日頃からアイコンタクトと大きな声で、相手にしっかり伝わるあいさつができるように心掛けたいものです。

登校時の挨拶風景



りんご園で、地元の子どもたちと笑顔で挨拶
あいさつ



裏面あります。

9月28日に新しく児童生徒会会長・副会長に選ばれた2名の任命式が行われました。

○児童生徒会 会長 本 ケアーン (中2)

○児童生徒会 副会長 北島 佑香 (中2)

○専門委員長 生活 委員長 豊原 怜冬 (中2)

環境福祉委員長 大坪 朔也 (中1)

図書 委員長 澁谷日向子 (中2)



5年生以上の各学年から2名ずつ児童会委員が選出されました。
協力し合って楽しい小学部を目指して、後期の活動に取り組みます。

○児童会会長 伊藤瑠瑠花 (小6)

○児童会副会長 本多 由奈 (小6)

○児童会委員 本 デリンケ (小5)・増田 大誠 (小5)



【編入児童生徒の紹介】

10月1日に野口結衣さん(小3)が編入しました。1日も早く日本人学校での学校生活に慣れることを願っています。



【ドナウ祭 スローガン決定!】

かがや いろ えがお
『輝け!! 16 ひとりどりの笑顔』

「輝け」「笑顔」は皆さんの輝くような笑顔あふれるドナウ祭にしたいと思い、また「!!」を入れることにコロナに負けないで、より明るく元気いっぱいのイメージを伝えたいとつけました。数字の『16』は「いろ」と読み「色とりどり…一人一人」という意味が込められています。練習の中での準備や片付け、また笑顔でみんなの心をつなごうという熱い思いをもって、自分達の出し物の練習などしっかりとやり遂げ、本番を楽しむことができるように、練習を積み重ねていきたいと思えます。本番をお楽しみに!



【ドナウ祭の参観につきましてお願い】

今回のドナウ祭につきましては、プリントでもお知らせしましたとおり午前中の開催とし、保護者の皆様には会場が3密にならないようお子様の学年ごとに会場座席の入れ替え制をとらせていただきます。座席はご家族単位でお座りください。会場内では、担当の者が入場の方法やお座席、会場入れ替えについてのお願いをさせていただきます。また、写真・ビデオは座席から後方の方に迷惑にならないよう重ねてご理解ご協力をお願いいたします。また、演奏・演技時間の長さによって、児童生徒の出演時間が多少前後することがありますのでご了承ください。開催につきましてはあくまで予定となっております。なお、体調が悪く欠席をする場合には、学校の携帯へご連絡をお願いします。

【現地採用非常勤講師 募集のお知らせ】

本校では、令和3年度より日本語による教科指導を行っていただける方を募集しています。詳細は本校ホームページに掲載しております。

新型コロナウイルス感染症への対応について（その2）

手探り状態で始まった2学期ですが、授業は順調に進んでおり、児童生徒はドナウ祭に向けて、一生懸命に練習や準備に取り組んでいます。そのような中で、先日、オンラインによる小学部学級懇談会がありました。1学期のオンライン授業の時と同じように、WI-FIの不具合や初めてZOOMに挑戦する方もいて、こちらは順調・・とは行きませんでした。ご協力いただきありがとうございました。懇談会の中で、ご質問やご要望が何点かありましたので、お答えさせていただきます。

Q1:ハンガリー政府からは、校舎（施設）に入る時に検温するようと言われていますが、本校は、家での検温でいいのですか？

・本校では、2学期開始1週間前より、朝、家庭で検温と健康観察をしてもらい、体調不良の場合は登校を見合わせてもらうようお願いしています。スクールバスで通学する児童生徒も多いため、校舎内に入る時よりもバスに乗車する前の検温の方が、感染防止に効果があると考えています。ただし、英語検定試験など、特別に学校の休業日に校舎に入る場合は、玄関に入る前に簡易体温計による検温を行っています。

簡易体温計の精度はあまり高くないと感じていますので、今後も各ご家庭での登校前の検温、健康カードへのご記入・提出にご協力ください。

Q2:先日、児童生徒の感染者が出ましたが、ハンガリー政府からの指示はどのようなものでしたか？

・感染の連絡があった時点で、詳細な報告を、ハンガリーの人材省と国立公衆衛生センター・文部科学省・在ハンガリー日本国大使館にしております。人材省と国立公衆衛生センターからは特別な指示はなく、学校の対応案（当該学級のみ、2週間の休校措置）を認可するとの連絡がありました。文部科学省には、当該児童生徒がハンガリーの医者による登校許可書「ORVOSI IGZOLAS」を提出し、登校を開始するまでの経緯を逐次状況報告をしました。文部科学省からも特別な指示はありませんでした。

Q3:感染者が出た後の教室などの消毒はどのようにされたのでしょうか？

・文部科学省の「学校衛生管理マニュアル」によりますと、ウイルスの生存期間は、付着した物の種類によって異なりますが、24時間から72時間くらいと言われています。今回、感染が判明したのは、当該児童生徒が最終登校した日より、7日後（約168時間）でしたが、連絡を受けた時点で、担任が教室内の当該児童生徒が活動した範囲を特定して消毒用エタノール等で消毒しました。

Q4:現在、教室の窓を開けて授業をしていますが、気温が下がっていても窓はあけたままなのでしょうか？

・新型コロナウイルス感染症では、「換気の悪い密閉空間」「多数が集まる密集場所」「間近で会話や発声をする密接場面」の3つの条件が重なると感染のリスクが高まるとされています。本校では、この「3密」を避けるよう、これからも密閉空間にならないような配慮をして授業を行っていきます。各ご家庭で、防寒着・防寒用品の準備をお願いいたします。

裏面あります。

Q5:毎年、設置されている「ドーム」が、今年は設置されないという噂を耳にしました。冬の体育の授業はどのようにされるのでしょうか？

・今年、新型コロナウイルス感染防止のため、ドームが設置されない可能性もあるようです。正式な連絡はまだありません。もし、ドームが設置されない時は、体育の授業は、校庭の状況を見ながら、なわとびや球技、陸上などの種目を行うことを検討しています。また、小学校3年生以上の学年では、保健の授業も進めていきます。

Q6:冬休みに一時帰国して戻ってきた時に、10日間の自宅待機が必要ですが、その間、ZOOMで授業をしてもらえないでしょうか？

・現在のように、対面での授業や様々な教育活動を行っている中では、個別のZOOMによる授業は時間的に無理があり、できません。

また、現在、体調面で大事をとってお休みした時やコロナ感染の不安からお子さまを欠席させた時、ZOOMでの個別授業は無理でも、授業の同時配信を希望されるご家庭があります。

まず、学校では、体調不良で欠席した日は、登校に備えてゆっくり休養することを第一に考えていただきたいと考えています。

ご希望のあった、ZOOMによる授業の同時配信が可能かどうか、学校で試行してみました。その結果、黒板の文字は余りはっきりとは映りませんが授業の雰囲気は把握できました。ただし、途中で画面が映らなくなったり、教師の声が聞こえにくくなったりする不具合もありました。他にも、パソコンの設置や機器操作に一定の時間がかかること、その準備をする授業と授業の間の休憩時間は、次の授業の準備や児童生徒への個別対応があるため、次の授業時間が欠けてしまう可能性も高いことなどがわかりました。

以上、ZOOMによる授業同時配信について、様々な状況を想定し学校内で検討しましたが、やはり、対面授業や児童生徒への指導を行いながら、個別にZOOMの準備・配信をすることは、困難であるとの結論を得ました。

今後も、現在行っていますように、小学生は学級担任から、中学生は教科担任も加えて、学校からの連絡事項や授業の進み具合・課題などについて「Google Classroom」を通じて、学習支援等をしていきます。今後も様々なケースが出てくると思いますが、その都度、可能性を検討して参りたい



【本校ホームページリニューアルと画像取扱い変更について お知らせ】

この度、10月19日（月）より本校のホームページをリニューアルいたします。それに伴い、これまでのホームページに掲載していましたが「行事写真」と「あしあと」の画像は、Googleドライブを利用して皆様にお届けすることにしました。

画像をご覧になりたい場合は、お子様の日本人学校アカウントでGoogleドライブフォルダを開き、共有アイテムの中の「BJS写真データ」をクリックしてください。「学年写真」と「行事写真」がございます。必要に応じて、こちらから画像をダウンロードできますが、その取扱いについては十分留意いただけますようお願い申し上げます。

「学年写真」は翌月の第1週金曜日を目安に、「行事写真」は、行事の翌週の金曜日には閲覧できるようにアップする予定です。